

平成30年度

第2回宝達志水町社会教育委員会議

<日 時> 平成30年9月6日(木) 午後7時から

<場 所> 生涯学習センター「さくらドーム21」

2階 第2会議室

1 開会あいさつ

・横山議長あいさつ

2 議題(事務局説明 承認)

(1) 宝達山クリーン登山について

事務局・・・宝達山クリーン登山実施要項等について説明。

委員・・・了承。

事務局・・・無線機について、クリーン登山実行委員会でのご指摘のとおり、アナログ無線機を5台と携帯電話との併用で対応したいと考えている。また、豪雨や台風の被害状況について別紙写真のとおりである。またスズメバチ等については各コースの現地を確認した結果、見受けられなかったが、再度、確認したいと考えている。

委員・・・山頂における学習会では、現在使用している拡声器では、聞き取りづらいので、宝達中学校の備品である拡声器で対応したらどうか。

委員・・・宝達中学校の備品である拡声器で対応する。

委員・・・社会教育委員が主となりペースを調整している。現地では、隊列が長くなるようだと、先頭にペースを落とすよう指示をしている。また参天製薬(株)のボランティアの方々や学校の先生もいるので各班で打合せのうえ対応をお願いしたい。

委員・・・山頂での学習会は各学校の代表1名の児童・生徒に約2分程度で発表してもらい、社会教育委員が司会進行してはどうか。

委員・・・内容については宝達山に関することにし、事前に下調べしたことや登山後の感想等、代表する児童・生徒にお任せする。

委員・・・社会教育委員はこのクリーン登山の趣旨である小中高生のコミュニケーション能力を図れるよう努めたい。

委員・・・休憩は、少し広くなっているところとする。例年同じ場所で休憩している。

委員・・・各コースのAEDの配備についてはどうなっているか。

事務局・・・AEDを各コースに教育委員会用と社会教育委員の乗用車に1台ずつ配備し、各コース2台の予定である。

委員・・・不測の事態や異常事態が発生したときの中止の判断は、当日の朝に行い、中止の時は学校長の携帯に午前6時頃に連絡をするとあるが、当日の授業の予定を考慮すると、前日の午後2時くらいまでに実施するか否かの判断をしてほしい。

事務局・・・この事業の目的は、町の象徴である宝達山の豊かな自然に触れ、ゴミ拾いを通して、

宝達山の自然を大切にすることを育むこと。

また各小中学生、高校生が一堂に会して、コミュニケーション能力等を養うことにあるため、なるべく事業を実施したいと考えているので、中止するかどうかの判断はギリギリまで、時間の猶予をいただきたい。

委員・・・事業の主旨を考慮すると、致し方ない。了承した。

(2) 東海北陸社会教育研究大会について

全大会 (10月18日)

分科会 (10月19日)

出席者 横山議長 1名。

(3) その他

社会教育委員専用の上着を配布。

3 閉会

・向瀬副議長あいさつ

午後9時00分 終了